

受賞 はえばる議会だより 最優秀賞受賞



平成30年1月31日に第17回町村議会広報コンクール（主催：県町村議会議長会）が行われ、はえばる議会だより197号が最優秀賞を受賞しました。

ジャンル分けがしっかりとおり、めりはりの効いた誌面編集となっていることが評価されました。

南風原町議会中継

検索

次回定例会の開会予定
3月2日(金) 午前10:00

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 古謝）

TEL. 889-3097 FAX. 889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

我が町議会広報誌も、いよいよ200号に至った。その記念号で編集後記の担当は光栄です。

編集作業の終盤に県広報誌コンクールで最優秀賞を受賞したとの吉報が届きました。前17期議会に続く名誉で記念号に華を添える事が出来た事は、本町議会同期議員、事務局、町当局、関係各位を始め町民の皆さんからのご指導ご鞭撻の賜物であると広報委員会一同、感謝に絶えません。

これからも、町民の皆さんが関心を持てる誌面作りに研鑽し、全国でも評価が得られる様励みます。

（担当/大宜見洋文）



津嘉山綱曳きに参加して

金城 光友さん（字津嘉山）

昨年初めて津嘉山綱曳きに準備から関わる経験をしました。地域の先輩方や同世代との交流を通して綱曳きの成り立ちや綱づくりの流れ、さまざまな役割を持った方々の絶え間ない努力でこの伝統が引き継がれていることを知りました。

しかし現在、綱曳きで中心となる中年の世代の多くが地元を離れており人を集めるのが難しい現状も見えてきました。その問題を解消するためにはやはり新しい住民の協力が必要です。

新しく津嘉山に住まいを移している方も多いと聞きます。津嘉山を生まれ故郷として育っていく子どもたちも多くのことでしょう。そのような方々も含めて地元の歴史と伝統を学び、親しみを感じて地域行事に参加できるような人

と人との繋がりや環境づくりは大切なことだと思います。そういった意味でも整備された東西アシビナーや綱曳きのスネーイ順路がわかる道路の路面標示、建設中の綱曳き資料館などはその環境づくりの一つになると感じました。今回綱曳きに参加したことをきっかけに私も微力ながら協力を続けていきたいと思っています。